

- 問1 19世紀後半のアメリカにおいて、奴隷制の存廃や貿易政策をめぐる北部と南部の対立から南北戦争が勃発しました。この戦いの最中、1863年にリンカーン大統領がゲティスバーグで行った演説の中で、民主主義の基本原則を表現した有名な一節はどれですか。 (2017年 和歌山県公立入試 類似)
1. 人民の、人民による、人民のための政治
 2. 三民主義（民族・民権・民生）
 3. 自由、平等、友愛
 4. 生命、自由、および幸福の追求
- 問2 下田・函館のほか、神奈川・長崎・新潟・兵庫の開港、および領事裁判権（治外法権）の承認などを規定した日米修好通商条約に関連して、当時の貿易が国内経済に及ぼした影響の背景として適切な説明はどれですか。 (2025年 沖縄県公立入試 類似)
1. 幕府が目安箱に寄せられた意見をもとに株仲間を再興し、輸入綿糸の価格を吊り上げたため、国内の織物業者が倒産した。
 2. 領事裁判権を認めた結果、外国人商人が国内の生産地へ自由に立ち入ることが許可され、綿織物の産地が直接支配された。
 3. 金貨と銀貨の交換比率が外国と異なっていたため、安価な綿織物を輸入する代わりに大量の銀貨が国内に流入した。
 4. 日本に関税自主権がなかったため、安価な綿糸や綿織物の流入を抑えることができず、国内の綿作や生産地に打撃を与えた。
- 問3 一八五三年にペリー率いる「黒船」が浦賀に来航した際、アメリカ側が日本に対して開国を求めた主な背景や理由として、適切な説明はどれですか。 (2022年 滋賀県公立入試 類似)
1. ロシアの南下政策に対抗するため、日本と軍事同盟を締結し、三浦半島にアメリカ海軍の基地を設けるため。
 2. 太平洋での捕鯨船の保護や、中国に向かう蒸気船の燃料となる石炭・食料の補給拠点を確保するため。
 3. キリスト教の布教を全国で認めさせることにより、日本の封建的な社会構造をアメリカ流に近代化するため。
 4. 日本の良質な金や銀を安く買い入れ、アメリカ国内で深刻化していた経済恐慌を解決するため。
- 問4 幕末の長州藩は、当初は外国船を砲撃するなどの過激な行動をとっていましたが、下関戦争での敗北を経て方針を転換しました。その後の、薩摩藩との関係から政権の返上に至るまでの歴史的な流れとして、最も適切なものはどれか。 (2022年 香川県公立入試 類似)
1. 坂本龍馬らの仲介で薩摩藩と密かに協力関係を築き、倒幕の機運が高まる中で、徳川慶喜が政権を天皇に返上した。
 2. 開国を求める外国勢力と結んだ長州藩が、武力で江戸を占領したため、徳川慶喜は止むを得ず政権を返上した。
 3. 薩摩藩と協力して外国勢力を完全に排除する攘夷を再開し、その功績を認められた幕府が自主的に政権を返上した。
 4. 幕府軍の長州征伐に屈した長州藩が、幕府を支えるために薩摩藩と合流し、天皇を中心とした公武合体を推進した。
- 問5 1825年に出された「異国船を二の足を踏まずに打ち払う」という厳しい方針が、1842年には「遭難した外国船に薪や水、食料を与えて退去させる」という方針へと転換されました。この大きな方針転換のきっかけとなった、当時のアジア情勢として最も適切なものはどれですか。 (2018年 埼玉県公立入試 類似)
1. オランダ王から開国を勧告する親書が届き、それを受け入れる決定をしたため
 2. 隣国である清がアヘン戦争でイギリスに敗れたことを知り、軍事力の差を恐れたため
 3. アメリカのペリーが浦賀に来航し、開国を強く求めたことで幕府が譲歩したため
 4. フランス革命の影響で自由主義的な考え方が広まり、人道的な対応が求められたため
- 問6 1853年にペリーが来航した後、翌1854年に江戸幕府がアメリカとの間で結び、下田と箱館の2港を開港することを決めた条約の名称として正しいものを選びなさい。 (2022年 奈良県公立入試 類似)
1. 日米和親条約
 2. 日清修好条規
 3. 日米修好通商条約
 4. 下関条約
- 問7 1858年の条約締結後に本格的な貿易が始まると、日本の社会経済には大きな変化が生じました。当時の貿易の状況を説明した文として正しいものを選んでください。 (2026年 京都府公立入試 類似)
1. 横浜が最大の貿易港となり、生糸が最大の輸出商品であった
 2. 神戸が最大の貿易港となり、鉄鋼が最大の輸入商品であった
 3. 長崎が最大の貿易港となり、茶が最大の輸入商品であった
 4. 函館が最大の貿易港となり、綿織物が最大の輸出商品であった
- 問8 1850年代のアメリカにおいて、大西洋を約7ヶ月かけて渡る従来のルートに対し、太平洋を約18日間で横断する新航路の構想が検討されていました。この航路を実現するために、日本に対して行われた要求の内容として正しいものはどれですか。 (2023年 山口県公立入試 類似)
1. アメリカから日本へ向かう航路周辺での、大規模な海底炭鉱の開発を許可すること。
 2. 蒸気船が航行を続けるために必要な石炭の補給地として、日本の港を開放すること。
 3. 太平洋の安全を確保するために、アメリカの軍事顧問団を江戸に常駐させること。
 4. 太平洋を横断する民間船舶を保護するため、日本の沿岸に最新の灯台を設置すること
- 問9 1858年、幕府の大老であった井伊直弼はアメリカとの間にある条約を結びました。この条約の締結が、尊王攘夷運動を激化させるなど国内の大きな反発を招いた主な理由として最も適切なものを選びなさい。 (2025年 青森県公立入試 類似)
1. 朝廷の許可を得ずに日米和親条約を結んだから
 2. 朝廷の許可を得ずに日米修好通商条約を結んだから
 3. 開港場を下田と函館の2港に限定したから
 4. 日本に関税自主権がある平等な条約だったから
- 問10 大老の井伊直弼が「安政の大獄」によって、尊王攘夷派の武士や大名らを厳しく処罰した背景や目的として最も適切な説明はどれですか。 (2020年 愛媛県公立入試 類似)
1. 日米和親条約の締結に伴い、開港に反対して一揆を起こした農民や町人を鎮圧し、国内の治安を維持しようとした。
 2. 生麦事件によってイギリスとの外交関係が悪化したため、攘夷を主張する過激な浪士たちを取り締まって国際的な信用を得ようとした。
 3. 日米修好通商条約の無効許可調印や將軍継嗣問題で幕府と対立した勢力を排除し、幕府の独裁的な権威を立て直そうとした。
 4. 戊辰戦争において旧幕府軍側に味方した地方藩主を処刑することで、明治新政府の正当性を全国に示そうとした。
- 問11 近代以降の日米関係を記した年表において、1858年の出来事として「井伊直弼が日米修好通商条約を結ぶ」という記述がある。この時の状況について述べた文として正しいものはどれか。 (2021年 熊本県公立入試 類似)
1. 老中の水野忠邦が、アメリカからの要求を拒否するために結んだ同盟である。
 2. 朝廷から正式に条約締結の命令が下されたため、国内の混乱は最小限に抑えられた。
 3. 大老が朝廷の許可を得ないまま調印したことが、幕府への批判を強める要因となった。
 4. 勝海舟が全権大使としてワシントンへ渡り、アメリカ大統領と直接調印した。
- 問12 1854年に日米和親条約が結ばれた際、開港地に指定された港町の一つでありながら、同年に発生した安政東海地震の大津波によって深刻な被害を受けた伊豆半島の地名はどこですか。 (2021年 大分県公立入試 類似)
1. 浦賀
 2. 長崎
 3. 函館
 4. 下田

答え合わせ・解説

問1	答え 1 人民の、人民による、人民のための政治	アメリカ南北戦争の激戦地ゲティスバーグで、戦没者を追悼するために行われた演説の一節です。この言葉は、主権が国民にあることや、政治は国民のために行われるべきであるという近代民主主義の理念を簡潔に示したものとして、世界中で広く知られています。当時、リンカーンは奴隷解放宣言も出しており、この戦争を単なる国内の紛争ではなく、自由と民主主義を守るための戦いとして定義づけました。
問2	答え 4 日本に関税自主権がなかったため、安価な綿糸や綿織物の流入を抑えることができず、国内の綿作や生産地に打撃を与えた。	日米修好通商条約は、領事裁判権の承認や関税自主権の欠如といった不平等な内容を含んでいました。特に、日本側に輸入関税を自主的に決定する権利がなかったため、海外の安価な工業製品に対して高率の関税をかけて国内産業を保護することができませんでした。その結果、大量に輸入された綿糸や綿織物が国内市場を圧迫し、伝統的な綿作や綿織物業に大きな損害を与える要因となりました。
問3	答え 2 太平洋での捕鯨船の保護や、中国に向かう蒸気船の燃料となる石炭・食料の補給拠点を確保するため。	産業革命を経て工業化したアメリカは、海外市場として中国（清）との貿易を重視していました。当時の蒸気船は燃費が悪く、航路の途中で石炭や水、食料を補給する場所が必要不可欠でした。また、北太平洋での捕鯨活動も盛んであったため、漂流民の保護や寄港地の確保を目的として、ペリー率いる黒船来航により日本へ開国を強く迫りました。
問4	答え 1 坂本龍馬らの仲介で薩摩藩と密かに協力関係を築き、倒幕の機運が高まる中で、徳川慶喜が政権を天皇に返上した。	長州藩は外国との戦争に敗れたことで、単独での攘夷（外国排除）が不可能であることを悟り、武器の調達などを通じて薩摩藩と接近しました。坂本龍馬らの仲介で1866年に薩長同盟が結ばれると、武力による倒幕の動きが本格化しました。これに対し、江戸幕府の第15代将軍・徳川慶喜は、先手を打って政権を朝廷に返す「大政奉還」を行い、倒幕の口実をなくしつつ、新政府でも主導権を握ろうと試みしました。
問5	答え 2 隣国である清がアヘン戦争でイギリスに敗れたことを知り、軍事力の差を恐れたため	江戸幕府は1825年に異国船打払令（無二念打払令）を出し、外国船を武力で排除する強硬な姿勢をとっていました。しかし、1840年に始まったアヘン戦争で、当時アジアの大国であった清がイギリスに敗北したという情報がオランダ船などを通じて伝わります。幕府は西洋諸国の圧倒的な軍事力を認識し、無謀な武力衝突を避けるために1842年に方針を緩和しました。
問6	答え 1 日米和親条約	ペリーの再来航を受け、江戸幕府が武力衝突を避けるために締結した条約です。これにより、アメリカ船に対して薪水や食料の供給を認めることとなり、長年続いてきた鎖国政策が終わりを告げました。1858年に結ばれた貿易を認める日米修好通商条約との違いを明確に理解しておく必要があります。
問7	答え 1 横浜が最大の貿易港となり、生糸が最大の輸出商品であった	日米修好通商条約によって開港された港のうち、江戸に近い横浜が貿易の最大の中心地となりました。輸出の主力は生糸や茶であり、特に生糸は欧米での需要が高く、日本の輸出額の大部分を占めました。一方、輸入では毛織物や綿織物などが多く入ってきました。
問8	答え 2 蒸気船が航行を続けるために必要な石炭の補給地として、日本の港を開放すること。	アメリカは、アジア貿易においてヨーロッパ諸国に対して優位に立つため、時間短縮が可能な太平洋横断航路を重視しました。しかし、当時の蒸気船は燃費が悪く、長距離の航行には途中の港での石炭補給が不可欠であったため、日本に対して燃料補給拠点としての役割を強く求めました。
問9	答え 2 朝廷の許可を得ずに日米修好通商条約を結んだから	日米修好通商条約の調印に際し、孝明天皇は反対の意向を示していましたが、大老の井伊直弼は朝廷の許可（勅許）を得ないまま調印を断行しました。この違勅調印が、天皇を尊ぶ「尊王」の思想を持つ人々からの激しい怒りを買い、倒幕運動へとつながる尊王攘夷運動が激化しました。なお、日米和親条約はこれより前の1854年に結ばれた条約であり、井伊直弼が大老になる前の出来事です。
問10	答え 3 日米修好通商条約の無勅許調印や将軍継嗣問題で幕府と対立した勢力を排除し、幕府の独裁的な権威を立て直そうとした。	安政の大獄は、日米修好通商条約の無勅許調印に対する批判と、13代将軍家定の跡継ぎをめぐる争い（将軍継嗣問題）という2つの大きな対立が背景にあります。井伊直弼は、幕府の方針に従わない前水戸藩主の徳川斉昭や、のちに松下村塾で知られる吉田松陰らを処罰することで、幕府の権力を強引に回復させようと試みしました。
問11	答え 3 大老が朝廷の許可を得ないまま調印したことが、幕府への批判を強める要因となった。	日米修好通商条約の調印は、当時の最高責任者である大老・井伊直弼の判断で行われましたが、天皇の許可（勅許）を得ていなかったことが最大の問題となりました。この独断専行は、反対派を弾圧した「安政の大獄」とあわせて、幕府の権威を失墜させる一因となりました。水野忠邦はそれ以前の時代の人物であり、勝海舟はこの条約の批准書を交換するために咸臨丸で渡米しましたが、調印そのものを行った大老ではありません。
問12	答え 4 下田	日米和親条約によって即時の開港が定められたのは、静岡県の下田です。しかし、条約締結と同じ1854年（安政元年）には巨大地震である安政東海地震・安政南海地震が立て続けに発生しました。下田は地震による津波の直撃を受け、町の大半が流出するなど壊滅的な被害を受けました。歴史の年表と当時の自然災害の記録を照らし合わせると、開国の混乱の中に大規模な震災が重なっていたことがわかります。

- 問1 幕末に結ばれた「日米和親条約」と「日米修好通商条約」の違いを説明したものととして、正しいものはどれですか。 (2026年 山口県公立入試 類似)
1. 日米和親条約は井伊直弼によって締結されたが、日米修好通商条約はそれ以前にペリーとの交渉によって締結されたものである。
 2. 日米和親条約では横浜や長崎などの5港を開港したが、日米修好通商条約では下田と箱館の2港に限定して開港した。
 3. 日米和親条約では領事裁判権を認めたが、日米修好通商条約では関税自主権を日本が獲得することで経済的自立を目指した。
 4. 日米和親条約は燃料や水の補給を目的とした開港であったが、日米修好通商条約は商売を目的とした貿易の開始を定めたものである。
- 問2 1860年代のアメリカで、リンカーン大統領が「人民の、人民による、人民のための政治」という演説を行った当時の、世界の歴史的な状況についての説明として正しいものはどれですか。 (2017年 和歌山県公立入試 類似)
1. アメリカ国内で、工業化を進める北部と奴隷制を維持する南部の対立から南北戦争が続いていた。
 2. コロンブスがスペイン女王の支援を受けて大西洋を横断し、カリブ海の島々に到達していた。
 3. 清において孫文らが中心となり、皇帝政治を倒してアジア初の共和制を目指す辛亥革命が起きていた。
 4. フランスで市民が絶対王政を打倒し、人権宣言を採択したフランス革命が最高潮に達していた。
- 問3 1857年、イギリスに雇われていたインド人兵士たちが、弾薬の包み紙に牛や豚の脂が塗られているという噂などをきっかけに、信仰上の理由から反発して引き起こした大規模な反乱を何といいますか。 (2024年 栃木県公立入試 類似)
1. 義和団事件
 2. アヘン戦争
 3. インド大反乱
 4. 太平天国の乱
- 問4 1868年、戊辰戦争の最中に行われた、旧幕府軍の勝海舟と新政府軍の西郷隆盛による政治交渉の結果、実現した出来事について正しく述べているものを選びなさい。 (2024年 兵庫県公立入試 類似)
1. 交渉が決裂したため、勝海舟は旧幕府軍を率いて兵庫へ退却し、新政府軍と海戦を繰り広げた。
 2. 西郷隆盛が江戸城の明け渡しを拒否したため、勝海舟は独断で江戸の町を焼き払う作戦を実行した。
 3. 新政府軍が江戸城を力づくで占領し、旧幕府軍の残党をすべて捕らえた。
 4. 江戸の町を戦火から守るため、新政府軍による総攻撃が中止され、江戸城が平和的に明け渡された。
- 問5 幕末の開港にともなう貿易の拡大は、日本の社会に激しい物価の変動をもたらしました。当時の人々がこうした生活の苦しさや社会の混乱を打破しようとし、「世直し」を求めて起こした行動や社会現象として正しいものはどれですか。 (2025年 神奈川県公立入試 類似)
1. 農村での一揆や都市部での打ちこわしが多発し、「ええじゃないか」と唱えて踊り歩く現象が広がった
 2. 劣悪な労働環境を改善するために、製糸工場の女工たちが日本で初めての労働争議を起こした
 3. 人権の平等を求めて全国水平社が結成され、差別を助長する経済秩序の変革を訴えた
 4. 地価の3%を現金で納める制度に反対するため、全国各地で大規模な地租改正反対一揆が発生した
- 問6 幕末に佐賀藩や水戸藩、薩摩藩、肥山（伊豆）などで反射炉が建設された歴史的な背景や目的について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 佐賀県公立入試 類似)
1. 外貨を獲得するために、生糸の品質を向上させて大量生産し、欧米諸国へ輸出すること
 2. アヘン戦争での清の敗北などを背景に、沿岸防備を強化するための鉄製大砲を自前で製造すること
 3. 日露戦争に備えて、大型の軍艦を建造するための鋼鉄を国産化し、軍事力を高めること
 4. 開国によって混乱した貨幣制度を整えるために、金や銀を精錬して新しい硬貨を鋳造すること
- 問7 18世紀後半に世界で最初に産業革命が始まり、資本主義経済の発展をリードした国家はどこか。ヨーロッパ北西部の島国であり、江戸時代の1808年には軍艦を長崎に侵入させたフェートン号事件を引き起こした国を選択肢から選びなさい。 (2016年 長崎県公立入試 類似)
1. イギリス
 2. スペイン
 3. イタリア
 4. フランス
- 問8 産業革命期に成立した「工場制機械工業」と、それに伴う人口の動きについて正しく述べたものはどれですか。 (2019年 長野県公立入試 類似)
1. 機械化により労働力が必要なくなったため、人々は仕事を求めて都市から離れ、全国各地の農村へ分散して定住するようになった。
 2. 工場での生産が衰退した代わりに、自宅で製品を加工する家内工業が中心的な産業となり、都市の人口は減少に転じた。
 3. 手作業を中心とする工場に多くの労働者が集まって分業を行う形態が普及し、農村部での人口増加が顕著になった。
 4. 蒸気機関などの動力を利用した機械が工場に導入されたことで大量生産が可能になり、多くの労働者が集まった都市へ人口が集中した。
- 問9 1863年に勝海舟が任命を受けて、現在の神戸市にあたる地域に設立した、近代的な海軍の教育・養成を行うための機関として正しいものを次から選びなさい。 (2024年 兵庫県公立入試 類似)
1. 大阪に設立された適塾
 2. 兵庫近郊に設立された神戸海軍操練所
 3. 神奈川の横浜に設立された海軍練習所
 4. 長崎に設立された海軍伝習所
- 問10 アメリカが1853年にペリーを日本へ派遣し、開国を強く要求した主な背景の説明として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 宮崎県公立入試 類似)
1. 太平洋での捕鯨船の補給基地や、中国との貿易のための港を日本に確保したかったから。
 2. 日本から綿花や生糸を大量に輸入して、自国の産業革命を推進したかったから。
 3. ロシアの南下政策に対抗するため、日本を軍事同盟国として組み入れようとしたから。
 4. 東南アジアでの植民地獲得競争で、イギリスより優位に立とうとしていたから。
- 問11 1858年に締結された日米修好通商条約を起点として、現在（2024年）までの歴史の流れを整理した時、この条約締結よりも「前」に起こった出来事として正しいものを選択してください。 (2024年 山形県公立入試 類似)
1. 薩摩藩士がイギリス人を殺傷し、後に薩英戦争のきっかけとなった生麦事件
 2. 明治新政府が中央集権化を進めるため、諸藩の土地と人民を天皇に返還させた版籍奉還
 3. 幕府が渡辺華山や高野長英などの開明的な学者を弾圧した蛮社の獄
 4. 徳川慶喜が政権を朝廷に返上し、江戸幕府が終焉を迎えた大政奉還
- 問12 江戸時代末期、開国を迫る外国勢力への反発や幕府の外交姿勢への不満から、「天皇を尊び、外国の勢力を排除しよう」とする政治思想が強まりました。この思想を何と呼びますか。 (2018年 徳島県公立入試 類似)
1. 大政奉還
 2. 文明開化
 3. 尊王攘夷
 4. 版籍奉還
- 問13 1825年から1856年までの外交上の出来事をまとめた年表において、1842年に幕府が「薪水給与令」を出して外交方針を和らげた背景として、最も適切な事実はどれですか。 (2020年 高知県公立入試 類似)
1. アメリカのペリーが浦賀に来航し、開国を強く求めたこと
 2. 生麦事件が発生し、イギリスとの間で軍事的な緊張が高まったこと
 3. 日清戦争で日本が清に勝利し、下関条約が結ばれたこと
 4. イギリスがアヘン戦争で清を破ったニュースが日本に伝わったこと

答え合わせ・解説

問1	答え 4 日米和親条約は燃料や水の補給を目的とした開港であったが、日米修好通商条約は商売を目的とした貿易の開始を定めたものである。	1854年の日米和親条約は、ペリーの来航を受けて結ばれたもので、下田・箱館の開港、薪水の供給、難破船の救助などが主な内容であり、貿易は行われませんでした。これに対し、1858年の日米修好通商条約は、総領事ハリスとの交渉によって結ばれ、新たに神奈川（横浜）などの港を開いて自由貿易を行うことを決定しました。開港された港の数や目的（補給か貿易か）を区別することが重要です。
問2	答え 1 アメリカ国内で、工業化を進める北部と奴隷制を維持する南部の対立から南北戦争が続いていた。	リンカーンの演説は、1861年から1865年にかけて行われたアメリカ南北戦争の途上で行われました。フランス革命は18世紀末（1789年～）、コロンブスの航海は15世紀末（1492年）、辛亥革命は20世紀初頭（1911年）の出来事であり、これらは時代や場所が異なります。リンカーンの演説が行われた背景には、バラバラになりかけた合衆国を民主主義の精神によって再び一つにまとめようとする強い意図がありました。
問3	答え 3 インド大反乱	1857年に始まったこの反乱は、イギリスの植民地支配に対するインド人兵士（シパーヒー）の不満が爆発したことで発生しました。反乱は兵士だけでなく、土地を奪われた農民や権限を失った藩王など、イギリスの支配に苦しんでいた幅広い層に広がり、インド全域におよぶ民族的な抵抗運動となりました。
問4	答え 4 江戸の町を戦火から守るため、新政府軍による総攻撃が中止され、江戸城が平和的に明け渡された。	新政府軍による江戸城への総攻撃が予定される緊迫した状況の中、旧幕府軍の勝海舟と新政府軍の西郷隆盛による歴史的な会談が畳敷きの和室で行われました。この交渉により、武力衝突を避け、江戸の町を戦火にさらすことなく城を明け渡す「江戸城の無血開城」が実現しました。
問5	答え 1 農村での一揆や都市部での打ちこわしが多発し、「ええじゃないか」と唱えて踊り歩く現象が広がった	急激な物価上昇により生活が困窮した民衆は、幕府や商人に対して「打ちこわし」を行うなど、社会不安が募りました。このような中で、現状の変革を強く願う「世直し」の意識が高まり、伊勢神宮のお札が降ってきたという噂をきっかけに「ええじゃないか」と民衆が狂奔する集団乱舞などの社会現象が巻き起こりました。他の選択肢は、明治時代以降の税制改正や社会運動に関する内容であり、幕末の状況とは異なります。
問6	答え 2 アヘン戦争での清の敗北などを背景に、沿岸防備を強化するための鉄製大砲を自前で製造すること	アヘン戦争で清がイギリスに敗れたニュースは当時の日本に大きな衝撃を与え、沿岸警備の強化が急がれました。それまでの青銅製の砲よりも射程や破壊力に優れた鉄製大砲を作るには、不純物の少ない鉄を高温で溶かす必要があり、そのための施設として反射炉が各地に築されました。生糸の輸出は明治初期、鉄鋼の国産化（八幡製鉄所）は明治後期、貨幣制度の整備は明治政府による円の導入などが該当するため、時期や目的が異なります。
問7	答え 1 イギリス	18世紀後半、石炭資源や植民地、資本が蓄積されていたイギリスで、蒸気機関などの技術革新を背景に世界初の産業革命が起こりました。同国は強力な海軍力を背景に海外進出を強め、1808年には長崎でフェートン号事件を引き起こし、当時の江戸幕府に大きな衝撃を与えました。
問8	答え 4 蒸気機関などの動力を利用した機械が工場に導入されたことで大量生産が可能になり、多くの労働者が集まった都市へ人口が集中した。	工場制機械工業は、自然の力（水車など）や人力ではなく、蒸気機関などの強力な動力を活用して機械を動かし、一箇所に集まった労働者が製品を大量に生産する仕組みです。この生産体制の確立は、職を求める人々を都市へ引き寄せ、社会の仕組みを農村中心から都市中心へと大きく変容させました。
問9	答え 2 兵庫近郊に設立された神戸海軍操練所	幕末、勝海舟は軍艦奉行に任命され、兵庫の地に海軍養成機関を設立しました。ここでは坂本龍馬など諸藩の志士たちも学び、近代的な海軍技術の修得を目指しました。設問にある「神奈川」や「大阪」は、当時の他の教育機関や港に関連する誤りやすい地名です。
問10	答え 1 太平洋での捕鯨船の補給基地や、中国との貿易のための港を日本に確保したかったから。	当時、アメリカは北太平洋での捕鯨船への薪水や食料の補給港、および清（中国）との貿易航路の中継地として日本を利用することを目的としていました。そのため、ペリーを派遣して開国を求めました。
問11	答え 3 幕府が渡辺崋山や高野長英などの開明的な学者を弾圧した蛭社の獄	1858年の日米修好通商条約締結や、その5年前のペリー来航よりも前の時期、日本国内では異国船打払令などの排外的な政策が取られていました。蛭社の獄は1839年に起こり、外国の情勢に詳しく幕府の政策を批判した知識人が弾圧された事件であり、開国に至る動乱が本格化する前の出来事です。その他の選択肢は、すべて開国や条約締結の後に発生した出来事です。
問12	答え 3 尊王攘夷	江戸時代末期の日本において、欧米列強の圧力が高まる中で生まれた思想です。「尊王」は天皇を尊ぶこと、「攘夷」は外国を排除することを意味します。当初は幕府の弱腰な外交を批判する形で広まり、のちに薩摩藩や長州藩の下級武士らを中心とした倒幕運動の精神的な支柱となりました。
問13	答え 4 イギリスがアヘン戦争で清を破ったニュースが日本に伝わったこと	1840年に始まったアヘン戦争で、当時アジアの大国であった清がイギリスに敗北したことは、江戸幕府に大きな衝撃を与えました。このまま異国船打払令による強硬策を続けると、日本もイギリスなどの列強から攻撃を受ける恐れがあると判断した幕府は、方針を転換して薪水給与令を発令しました。

- 問1 イギリスで産業革命が始まった背景には、インドから輸入された安価で質の高い綿織物が人気となり、それに対抗して自国で効率よく生産する必要が生じたという事情がありました。この課題を解決するために導入された生産体制の説明として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 職人が一つの場所に集まり、手作業による分業で製品を仕上げるマニユファクチュアの仕組み | 2. 植民地から大量の労働者を呼び寄せ、人海戦術によって手作業の生産量を増やす仕組み | 3. 蒸気機関を動力とする機械を導入し、大規模な工場で製品を大量生産する仕組み | 4. 政府が輸入品を完全に禁止し、伝統的な手織り機による小規模な生産を守る仕組み |
|---|--|---|--|
- 問2 幕末の動乱期において、それまで対立していた薩摩藩と長州藩が、土佐藩の坂本龍馬らの仲介によって、江戸幕府を倒すために結んだ軍事同盟を何といいますか。 (2023年 新潟県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|-------------|---------|
| 1. 尊王攘夷 | 2. 公武合体 | 3. 日米修好通商条約 | 4. 薩長同盟 |
|---------|---------|-------------|---------|
- 問3 19世紀、イギリスは清との貿易における銀の流出と赤字を解消するため、インドを含めた「三角貿易」の仕組みを構築しました。この貿易において、インドから清へ輸出された品物はどれですか。 (2021年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|------|--------|--------|--------|
| 1. 茶 | 2. 綿織物 | 3. 香辛料 | 4. アヘン |
|------|--------|--------|--------|
- 問4 幕末に来航したペリーは、日本側に將軍への贈り物として電信機などを贈りました。このとき寄贈された電信機と同じ仕組み（モールス式）を用いた電信線が、明治維新後の1869年に日本で初めて開通した区間はどこですか。 (2026年 宮崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| 1. 横浜と神戸の間 | 2. 東京と横浜の間 | 3. 長崎と上海の間 | 4. 東京と京都の間 |
|------------|------------|------------|------------|
- 問5 19世紀のイギリス・インド・清の三地域間で行われた貿易において、イギリスからインド、およびインドから清へそれぞれ輸出された品物の組み合わせとして正しい記述を選びなさい。 (2026年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--------------------------------------|
| 1. イギリスからインドへは綿織物が輸出され、インドから清へはアヘンが輸出された | 2. イギリスからインドへはアヘンが輸出され、インドから清へは綿織物が輸出された | 3. イギリスからインドへは絹織物が輸出され、インドから清へは銅が輸出された | 4. イギリスからインドへは茶が輸出され、インドから清へは銀が輸出された |
|--|--|--|--------------------------------------|
- 問6 1864年から1867年にかけての江戸の経済状況において、米の価格が4倍以上に急騰したのに対し、日雇い労働者の賃金はほとんど上がらず横ばいの状態であったことを示す記録があります。このような状況下で、都市部において「打ちこわし」が頻発した背景を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2020年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 幕府が貿易を厳しく制限したことで海外製品が入らなくなり、物価が上昇して生活が困窮したため。 | 2. 海外から安価な製品が大量に流入したことで、国内の産業が衰退し、労働者の賃金が大幅に引き下げられたため。 | 3. 輸出の拡大によって国内の商品が不足し、物価が上昇した一方で、庶民の賃金がそれに伴って上昇しなかったため。 | 4. 幕府が米の配給制度を導入したことで、市場に流通する米が極端に少なくなり、生活が成り立たなくなったため。 |
|--|--|---|--|
- 問7 日米修好通商条約などの不平等条約を改正することは、明治政府にとって長年の悲願でした。このうち、1911年に外務大臣・小村寿太郎が交渉にあたり、完全に回復することに成功した権利はどれですか。 (2018年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------|----------|--------|----------|
| 1. 排他的経済水域の管轄権 | 2. 領事裁判権 | 3. 参政権 | 4. 関税自主権 |
|----------------|----------|--------|----------|
- 問8 下田・函館のほか、神奈川・長崎・新潟・兵庫の開港、および領事裁判権（治外法権）の承認などを規定した日米修好通商条約に関連して、当時の貿易が国内経済に及ぼした影響の背景として適切な説明はどれですか。 (2025年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 金貨と銀貨の交換比率が外国と異なっていたため、安価な綿織物を輸入する代わりに大量の銀貨が国内に流入した。 | 2. 日本に関税自主権がなかったため、安価な綿糸や綿織物の流入を抑えることができず、国内の綿作や生産地に打撃を与えた。 | 3. 領事裁判権を認めた結果、外国人商人が国内の生産地へ自由に立ち入ることが許可され、綿織物の産地が直接支配された。 | 4. 幕府が目安箱に寄せられた意見をもとに株仲間を再興し、輸入綿糸の価格を吊り上げたため、国内の織物業者が倒産した。 |
|---|---|--|--|
- 問9 ペリーが浦賀に来航してから、大老の井伊直弼が日米修好通商条約を締結するまでの間の時期に行われた出来事として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------|-------------------------------|------------------------------|---------------------------------|
| 1. 下関海峡を通過する外国船を砲撃し、攘夷を実行した。 | 2. 外国船を打ち払うことを命じた異国船打払令を発令した。 | 3. 日米和親条約を締結し、下田と箱館の2港を開港した。 | 4. アメリカ領事のハリスが下田に着任し、貿易の開始を求めた。 |
|------------------------------|-------------------------------|------------------------------|---------------------------------|
- 問10 江戸時代末期の歴史を記した年表において、1858年の日米修好通商条約が結ばれた直後の時期に、大老の井伊直弼が反対勢力を厳しく処罰した事実を示す出来事として正しいものはどれですか。 (2020年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|----------|---------|---------|
| 1. 生麦事件 | 2. 安政の大獄 | 3. 戊辰戦争 | 4. 禁門の変 |
|---------|----------|---------|---------|
- 問11 幕末から明治初期にかけての貿易において、安価な綿製品が海外から大量に流入したことが日本国内に及ぼした影響について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2025年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 安価な綿糸や綿織物が輸入されたことで、それまで国内の自給自足を支えていた綿織物業や綿作地帯が衰退した。 | 2. 高級な綿織物を輸出することで外貨を獲得したため、国内の綿糸生産を担う農家が豊かになった。 | 3. 海外から輸入された安価な綿製品を原料として、日本で絹製品を大量生産する新しい産業が生まれた。 | 4. 綿製品の輸入急増に対抗するため、幕府は即座に高い関税をかけ、国内の生産地を完全に保護した。 |
|--|---|---|--|
- 問12 1851年にイギリスで開催された第1回万国博覧会とその後の日本文化の広まりについて述べた文として、当時の時代背景や国際的な影響を正しく説明しているものはどれか。 (2026年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 大航海時代の幕開けを象徴する行事としてロンドンで開催され、日本の鎖国体制を打破するために日本の工芸品が初めて大量に輸出される機会となった。 | 2. フランス革命の終結を記念してパリで最初の万博が開催され、横山大観が描いた近代的な日本画が西洋の抽象絵画の誕生に決定的な影響を与えた。 | 3. 産業革命を成功させたイギリスで最初の万博が開催され、後に葛飾北斎らの浮世絵が西洋画家に影響を与えるジャポニズムのきっかけの一つとなった。 | 4. アメリカの独立100周年を記念してロンドンで開催され、日本の明治政府が初めて公式に参加して、欧米の産業技術を日本に導入する唯一の手段となった。 |
|--|---|---|--|
- 問13 1853年、アメリカ東インド艦隊の司令長官として4隻の軍艦（黒船）を率いて浦賀に来航し、江戸幕府に対して正式に開国を要求した人物は誰ですか。 (2024年 山梨県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|-----------|-----------|--------|
| 1. ハリス | 2. マッカーサー | 3. オールコック | 4. ペリー |
|--------|-----------|-----------|--------|

答え合わせ・解説

問1	答え 3 蒸気機関を動力とする機械を導入し、大規模な工場で製品を大量生産する仕組み	イギリスではインド産の綿織物に対抗するため、紡績機や織機の改良が進められました。蒸気機関を動力としてこれらの機械を動かすことで、従来の手作業や水力に頼った生産をはるかに上回る効率的な大量生産体制が確立されました。
問2	答え 4 薩長同盟	薩摩藩と長州藩は当初、政治方針の違いから敵対関係にありましたが、ともに外国との紛争を経験して攘夷の限界を知り、倒幕という共通の目的を持つようになりました。この同盟の成立により、倒幕運動は一気に加速し、江戸幕府の崩壊へと向かう決定的な要因となりました。
問3	答え 4 アヘン	イギリスは自国の赤字を解消するため、植民地であるインドで「アヘン」を栽培させ、これを清へ輸出しました。アヘンの代金として清から銀を回収し、その銀を茶の買い付け代金に充てることで、イギリスは貿易収支を好転させようとしていました。
問4	答え 2 東京と横浜の間	ペリーが幕府に贈ったモールス式電信機などの欧米の工業製品は、日本の近代化に影響を与えました。明治維新後の1869年に、日本で初めての公用電信線が東京と横浜の間で開通しました。
問5	答え 1 イギリスからインドへは綿織物が輸出され、インドから清へはアヘンが輸出された	産業革命を達成したイギリスは、工場で大量生産した安価な綿織物をインドへ輸出しました。一方で、インドでは清への輸出を目的としたアヘンの生産を拡大させ、これを清へ送りました。この貿易構造により、イギリスは自国の工業製品の市場を確保しつつ、清からの茶の輸入によって生じていた貿易赤字を、インドを介したアヘン貿易による銀の回収という形で解消しようとしていました。
問6	答え 3 輸出の拡大によって国内の商品が不足し、物価が上昇した一方で、庶民の賃金がそれに伴って上昇しなかったため。	開国後の貿易開始により、生糸や茶などの国内産品が大量に輸出されたことで、国内市場では深刻な品不足が発生しました。これにより物価が急激に上昇しましたが、庶民の賃金は据え置かれたままだったため、実質的な生活水準が大幅に低下しました。この経済的な苦境と不満が、豪商などを襲撃する「打ちこわし」へとつながりました。幕府による配給制などは実施されておらず、むしろ市場の混乱が要因となっています。
問7	答え 4 関税自主権	条約改正は二段階で進みました。まず1894年に陸奥宗光が領事裁判権（治外法権）の撤廃に成功しました。その後、日露戦争を経て日本の国際的地位が高まった1911年、小村寿太郎がアメリカをはじめとする各国と交渉し、自国で関税率を決定できる「関税自主権」を完全に回復したことで、幕末以来の不平等条約は完全に解消されました。
問8	答え 2 日本に関税自主権がなかったため、安価な綿糸や綿織物の流入を抑えることができず、国内の綿作や生産地に打撃を与えた。	日米修好通商条約は、領事裁判権の承認や関税自主権の欠如といった不平等な内容を含んでいました。特に、日本側に輸入関税を自主的に決定する権利がなかったため、海外の安価な工業製品に対して高率の関税をかけて国内産業を保護することができませんでした。その結果、大量に輸入された綿糸や綿織物が国内市場を圧迫し、伝統的な綿作や綿織物業に大きな損害を与える要因となりました。
問9	答え 3 日米和親条約を締結し、下田と箱館の2港を開港した。	幕末の外交史における時系列の理解を問う問題です。1853年のペリー来航と1858年の日米修好通商条約の間には、1854年の日米和親条約の締結があります。この条約によって日本は開国しましたが、この段階ではまだ貿易は行われていません。ハリスの下田着任は日米和親条約締結後の1856年であり、その後の交渉が日米修好通商条約へとつながります。異国船打払令はペリー来航より前の時代、下関での攘夷決行は条約締結より後の出来事です。
問10	答え 2 安政の大獄	大老の井伊直弼は、天皇の許し（勅許）を得ないまま日米修好通商条約に調印しました。これに対し、条約締結に反対する大名や公家、および「尊王攘夷」を掲げる武士たちが激しく批判したため、井伊はこれらの反対派を弾圧・処罰しました。これが安政の大獄です。この事件の反動として、のちに井伊は桜田門外の変で暗殺されることになります。
問11	答え 1 安価な綿糸や綿織物が輸入されたことで、それまで国内の自給自足を支えていた綿織物業や綿作地帯が衰退した。	開国後の日本には、安価な外国産綿製品が流入しました。これにより、国内の伝統的な綿織物業は市場を奪われ、原料となる綿花を栽培していた農村の生産者も大きな影響を受けました。なお、当時の日本は不平等条約によって関税自主権を欠いていたため、高い関税をかけて国内産業を保護することが困難であったという背景もあります。
問12	答え 3 産業革命を成功させたイギリスで最初の万博が開催され、後に葛飾北斎らの浮世絵が西洋画家に影響を与えるジャポニズムのきっかけの一つとなった。	第1回万国博覧会は、産業革命によって圧倒的な経済力を持っていたイギリスのロンドンで開催されました。この博覧会を皮切りに、各国の万博で日本美術が紹介されるようになり、葛飾北斎らの浮世絵が西洋画家に大きな影響を与える「ジャポニズム」が流行しました。なお、日本の明治政府が初めて公式参加したのは1867年のパリ万博ですが、文化交流の背景としては1851年のロンドン万博がその先駆けとしての象徴的な意味を持ちます。
問13	答え 4 ペリー	19世紀半ば、アメリカは北太平洋での捕鯨船の補給基地や、中国との貿易の中継地点を確保するために日本に接近しました。1853年に神奈川県の大浦に上陸した人物はペリーであり、翌1854年に再び来航して日米和親条約を締結しました。ハリスは1856年に下田に着任した初代総領事であり、日米修好通商条約の交渉を行った人物です。

- 問1 19世紀半ば、イギリスから清（中国）へ大量のアヘンが密輸出されていたことを発端として、清がアヘンの取り締まりを強化したことで発生した戦争は何か、次の中から選びなさい。（2026年 栃木県公立入試 類似）
1. 太平天国の乱 2. 日清戦争 3. アヘン戦争 4. 義和団事件
-
- 問2 19世紀半ばの清において、イギリスが軍事攻撃を仕掛ける背景となった「三角貿易」の仕組みを正しく説明したものはどれか。（2021年 岡山県公立入試 類似）
1. イギリスからインドへ綿製品を送り、インドから清へアヘンを送り、清からイギリスへ茶を売った代金の銀が流れる仕組み。
2. 清からイギリスへ生糸を送り、イギリスからインドへ武器を送り、インドから清へ香辛料を送る仕組み。
3. インドからイギリスへ小麦を送り、イギリスから清へ工業製品を送り、清からインドへ労働力を送る仕組み。
4. イギリスから清へ綿織物を送り、清からインドへ銀を送り、インドからイギリスへ茶を送る仕組み。
-
- 問3 1865年の日本の貿易に関する統計において、輸出額の約84.2%を占め、次いで輸出額の多かった「茶」を大きく引き離していた当時の主要な輸出品は何ですか。（2014年 沖縄県公立入試 類似）
1. 生糸 2. 綿花 3. 金 4. 米
-
- 問4 幕末の動乱期において、それまで対立していた薩摩藩と長州藩が、土佐藩の坂本龍馬らの仲介によって、江戸幕府を倒すために結んだ軍事同盟を何といいますか。（2023年 新潟県公立入試 類似）
1. 尊王攘夷 2. 薩長同盟 3. 公武合体 4. 日米修好通商条約
-
- 問5 幕末の動乱期に起こった次の4つの出来事について、最も古いものから年代順に正しく並んでいるものはどれですか。（2017年 鹿児島県公立入試 類似）
1. 桜田門外の変、安政の大獄、大政奉還、薩英戦争 2. 安政の大獄、大政奉還、桜田門外の変、薩英戦争 3. 安政の大獄、桜田門外の変、薩英戦争、大政奉還 4. 大政奉還、薩英戦争、桜田門外の変、安政の大獄
-
- 問6 1854年、アメリカのペリーが再び来航した際に江戸幕府と締結され、下田と函館の2港を開くことを定めた条約の名称として正しいものを選びなさい。（2021年 鹿児島県公立入試 類似）
1. 日米和親条約 2. 日米修好通商条約 3. 日清修好条規 4. 日露和親条約
-
- 問7 19世紀半ば、江戸幕府はそれまでの強硬な対外政策を改め、日本に接近する外国船に対して「燃料や水を与えて穏やかに退去を求めろ」という方針を打ち出しました。この方針転換の直接的な背景となった、隣国の清がイギリスに敗北した出来事を何といいますか。（2019年 神奈川県公立入試 類似）
1. 辛亥革命 2. 日清戦争 3. アヘン戦争 4. 義和団事件
-
- 問8 アヘン戦争の結果を知った江戸幕府が、従来の対外政策を転換させた背景として最も適切な説明はどれですか。（2026年 広島県公立入試 類似）
1. オーストリアの仲介によって、イギリスと清の間に講和条約が結ばれたことを平和外交の好機と捉えたため
2. 東アジアの強国であった清がイギリスの軍事力に敗れたことを知り、武力衝突を避ける必要性を感じたため
3. オランダが清を軍事的に支配したことで、長崎を通じた貿易の維持が困難になると予測したため
4. イギリスが清に対して三国干渉を行い、日本の安全保障に直接的な脅威が及ぶことを警戒したため
-
- 問9 幕末期の長州藩において、松下村塾で学んだ伊藤博文などの志士たちが当初参加していた、「天皇を尊び、外国の勢力を排除しようとする」政治思想を何といいますか。（2020年 和歌山県公立入試 類似）
1. 尊王攘夷 2. 和魂洋才 3. 文明開化 4. 公武合体
-
- 問10 1860年代のアメリカで、リンカーン大統領が「人民の、人民による、人民のための政治」という演説を行った当時の、世界の歴史的な状況についての説明として正しいものはどれですか。（2017年 和歌山県公立入試 類似）
1. コロンブスがスペイン女王の支援を受けて大西洋を横断し、カリブ海の島々に到達していた。
2. アメリカ国内で、工業化を進める北部と奴隷制を維持する南部の対立から南北戦争が続いていた。
3. 清において孫文らが中心となり、皇帝政治を倒してアジア初の共和制を目指す辛亥革命が起きていた。
4. フランスで市民が絶対王政を打倒し、人権宣言を採択したフランス革命が最高潮に達していた。
-
- 問11 1825年に出された異国船打払令から、1854年の日米和親条約締結に至るまでの期間に、清（中国）で発生した出来事について説明したものと正しいものはどれか。（2023年 徳島県公立入試 類似）
1. 清の内部で洪秀全が「太平天国」を建国し、大規模な反乱が起きた。
2. 朝鮮半島の支配権をめぐる日本と清の間で戦争が起き、日本が勝利した。
3. 清の排外主義的な団体が北京の公使館を包囲し、連合軍に鎮圧された。
4. アヘンの密輸問題をめぐってイギリスと清の間で戦争が起き、清が敗れた。
-
- 問12 幕末の長州藩は、当初は外国勢力を武力で排除しようとする強い姿勢を示していましたが、下関でイギリス・フランス・アメリカ・オランダの四国連合艦隊と交戦し敗北を喫しました。この経験を経て、長州藩がとった行動として最も適切な説明はどれですか。（2024年 富山県公立入試 類似）
1. 武力による攘夷の不可能性を認識し、国を開いて外国の優れた技術や制度を取り入れようとする開国へと方針を転換した。
2. 天皇の権威を利用して外国を排除するため、京都で尊王攘夷運動をさらに激化させた。
3. 外国の軍事力に対抗するため、幕府との協力関係をさらに強めて攘夷を徹底する体制を整えた。
4. 西洋の文化を急速に取り入れるため、藩の制度を廃止して政府が直接統治する廃藩置県をいち早く提案した。
-
- 問13 1863年の統計資料によれば、当時の日本の輸出総額のうち、約75%以上をある一つの品目が占めていました。その品目の名称と、当時の状況に関する記述の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2017年 大分県公立入試 類似）
1. 品目は「金」であり、日本と海外の交換比率の違いを利用して大量に輸出され、通貨の混乱を招いた
2. 品目は「米」であり、凶作の影響も重なって国内で深刻な飢饉が発生する直接の原因となった
3. 品目は「茶」であり、急速な増産によって山地の開発が進み、農村に大きな富をもたらした
4. 品目は「生糸」であり、輸出のために国内供給が不足したことが物価上昇の一因となった

答え合わせ・解説

問1	答え 3 アヘン戦争	イギリスは自国の貿易赤字を解消するために、植民地のインドで生産させたアヘンを清へ密輸していました。清が国民の健康被害や銀の流出を防ぐためにこのアヘンを厳しく没収・処分したことで、イギリスが軍艦を派遣し、武力衝突に発展しました。
問2	答え 1 イギリスからインドへ綿製品を送り、インドから清へアヘンを送り、清からイギリスへ茶を売った代金の銀が流れる仕組み。	イギリスは自国の貿易赤字を解消するため、植民地であるインドを利用しました。イギリス製の綿製品をインドへ、インド産のアヘンを清へ、そして清の茶をイギリスへ運ぶという構造を構築することで、最終的に清からイギリスへ銀が還流する仕組みを作り上げました。このアヘン貿易の強制が戦争の直接的な背景となりました。
問3	答え 1 生糸	開国後の日本において、最大の輸出品となったのは生糸でした。1865年の統計では輸出額の8割以上を占める圧倒的な主力産品であり、日本経済を支える重要な外貨獲得源となりました。これに次ぐ品目としては茶が挙げられます。
問4	答え 2 薩長同盟	薩摩藩と長州藩は当初、政治方針の違いから敵対関係にありましたが、ともに外国との紛争を経験して攘夷の限界を知り、倒幕という共通の目的を持つようになりました。この同盟の成立により、倒幕運動は一気に加速し、江戸幕府の崩壊へと向かう決定的な要因となりました。
問5	答え 3 安政の大獄、桜田門外の変、薩英戦争、大政奉還	1858年から始まった安政の大獄が起点となり、その弾圧に対する報復として1860年に桜田門外の変が起きました。さらに1863年の薩英戦争によって薩摩藩が倒幕へと傾く大きな転換点を迎え、最終的に1867年、15代将軍徳川慶喜が政権を朝廷に返す大政奉還が行われました。歴史の因果関係をたどると、幕府による強権政治、その破綻、地方雄藩の台頭、そして幕府の終焉という流れになっています。
問6	答え 1 日米和親条約	ペリーによる軍事的な圧力を背景に、200年以上続いた「鎖国」政策を終結させるために結ばれました。この条約では貿易の許可までは含まれておらず、あくまで遭難船の救助や、アメリカ船に対して薪水（燃料）や食料を補給することを目的としていました。1858年に結ばれた、貿易の開始を目的とする日米修好通商条約との混同に注意が必要です。
問7	答え 3 アヘン戦争	1840年に始まったアヘン戦争で、大国であった清がイギリスに敗北したというニュースは、オランダ風説書などを通じて江戸幕府に大きな衝撃を与えました。幕府は、このまま異国船打払令による武力排除を続ければ、日本も清と同様にイギリスなどの強大な軍事力を持つ国々と戦争になり、敗北する恐れがあると判断しました。この危機感から、1842年に政策を転換することとなりました。
問8	答え 2 東アジアの強国であった清がイギリスの軍事に敗れたことを知り、武力衝突を避ける必要性を感じたため	江戸幕府はオランダから提出された海外情報に関する報告（別段風説書）によって、清がイギリスに敗北した事実を詳細に把握していました。それまで幕府は「異国船打払令」によって外国船を力づくで追い払う方針を採っていましたが、清の敗北を教訓に、同じようにイギリスなどの強国と戦争になれば日本も敗れる可能性があるかと危機感を抱きました。このため、人道的な観点から薪水（燃料や水）を給与する方針へと転換し、外交的な衝突を先送りにしようとした。
問9	答え 1 尊王攘夷	ペリー来航以降、幕府が天皇の許しを得ずに条約を締結したことへの反発から、天皇を敬う「尊王」と、外国勢力を撃退する「攘夷」が結びついた思想が広まりました。伊藤博文などの長州藩の志士たちは、当初はこの思想に基づき、イギリス公使館を焼き討ちにするなどの激しい行動に出ましたが、後に海外の進んだ実情を知ること、開国と近代化による国づくりへと方針を転換しました。
問10	答え 2 アメリカ国内で、工業化を進める北部と奴隷制を維持する南部の対立から南北戦争が続いていた。	リンカーンの演説は、1861年から1865年にかけて行われたアメリカ南北戦争の途上で行われました。フランス革命は18世紀末（1789年～）、コロンブスの航海は15世紀末（1492年）、辛亥革命は20世紀初頭（1911年）の出来事であり、これらは時代や場所が異なります。リンカーンの演説が行われた背景には、バラバラになりかけた合衆国を民主主義の精神によって再び一つにまとめようとする強い意図がありました。
問11	答え 4 アヘンの密輸問題をめぐってイギリスと清の間で戦争が起き、清が敗れた。	1840年に始まったアヘン戦争は、江戸幕府が異国船打払令によって外国船を排斥していた時期から、開国へと舵を切るきっかけとなった日米和親条約の間に位置する重要な出来事である。大国である清がイギリスに敗北したという報せは、当時の日本に大きな衝撃を与え、幕府の対外政策に影響を及ぼした。
問12	答え 1 武力による攘夷の不可能性を認識し、国を開いて外国の優れた技術や制度を取り入れようとする開国へと方針を転換した。	長州藩は1863年に下関海峡を通過する外国船を砲撃しましたが、翌年の四国連合艦隊による報復攻撃で大敗しました。この際、西洋との圧倒的な軍事力の差を痛感したことで、それまでの「攘夷（外国を排除する）」という考えが現実的ではないと悟りました。その結果、武力による排除をあきらめ、むしろ積極的に外国から技術を学び、国力を高める「開国」へと大きく方針を転換し、後の倒幕運動へとつなげていきました。
問13	答え 4 品目は「生糸」であり、輸出のために国内供給が不足したことが物価上昇の一因となった	幕末の貿易において、日本の最大の輸出品は生糸であり、輸出額の4分の3を占めるほどの圧倒的なシェアを持っていました。生糸はもともと国内の高級衣料の原料でしたが、海外（特にヨーロッパ）での需要が非常に高かったため、生産された生糸の多くが優先的に輸出に回されました。その結果、国内での流通量が減少し、価格が急騰するという現象が起きました。これが食料品である米などの価格上昇とも連動し、社会不安を増大させる結果となりました。

問1 19世紀半ばにイギリスが「世界の工場」として世界経済の中心となった背景には、国内の生産体制においてどのような変化があったからですか。その仕組みや理由として正しいものを選びなさい。 (2025年 沖縄県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 農村部での手工業を禁止し、ギルドと呼ばれる組合による伝統的な生産様式を全土に強制したから | 2. 機械の導入による工場制機械工業が発展し、工業製品を安価に大量生産して世界中へ輸出できるようになったから | 3. 東インド会社を通じた独占貿易を強化し、他国の工業製品に極めて高い関税をかけて国内産業を保護したから | 4. 北米の植民地において茶税などの課税を強化し、そこから得られた莫大な税収を国内の食料生産のみに投入したから |
|---|--|--|---|

問2 江戸幕府の対外政策を批判した思想家たちが弾圧された「蛭社の獄」について、その直接的なきっかけとなった出来事として正しいものを選んでください。 (2017年 千葉県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 伊能忠敬が幕府の許可なく詳細な日本地図を完成させ、それを海外へ持ち出そうとしたこと。 | 2. 渡辺華山や高野長英が、幕府による異国船への無差別な攻撃を批判する著書を記したこと。 | 3. アヘン戦争の混乱に乗じて、江戸近海に接近した外国船を幕府が誤って撃沈したこと。 | 4. ラクスマンが通商を求めて来航した際に、幕府が長崎での交渉を認める不適切な対応をしたこと。 |
|---|--|--|---|

問3 幕末に「尊王攘夷」を掲げていた薩摩藩や長州藩が、後にイギリスなどの欧米諸国と接近し、倒幕（幕府を倒すこと）へと方針を転換させた直接的な理由として最も適切なものはどれですか。 (2025年 愛知県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 薩英戦争や四国艦隊下関砲撃事件を通じて、欧米諸国の圧倒的な軍勢力を思い知り、武力による攘夷は不可能だと悟ったため。 | 2. 廃藩置県が行われたことで藩という組織自体がなくなり、天皇を中心とする新しい地方統治の仕組みが完成したため。 | 3. 日米和親条約の締結によって不平等条約の内容がすべて改正され、外国を排除する必要がなくなったため。 | 4. 産業革命の進展によって日本国内に鉄道や郵便制度が整備され、武士による政治の継続が困難になったため。 |
|--|--|---|--|

問4 19世紀のアジアにおいて、欧州列強による支配が強まる中で起きた出来事について、インドでの事例として正しい名称を選びなさい。 (2022年 京都府公立入試 類似)

- | | | | |
|----------|-------------|----------|-----------|
| 1. ロシア革命 | 2. フランス人権宣言 | 3. 権利の章典 | 4. インド大反乱 |
|----------|-------------|----------|-----------|

問5 18世紀後半以降、北方から日本へ接近した外国船への対応について述べた文として、正しいものを選んでください。 (2017年 千葉県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---------------------------------------|--|---|
| 1. 1792年、ロシアのラクスマンが漂流民を連れて根室に来航し、通商を求めた。 | 2. 蛭社の獄の後、幕府はすぐに鎖国を解き、ロシアとの国交を正常化させた。 | 3. 1842年、異国船打払令を強化するために、幕府は江戸湾の沿岸警備を大名に厳命した。 | 4. 清がアヘン戦争に勝利したことを受け、幕府は再び異国船打払令を厳格化した。 |
|--|---------------------------------------|--|---|

問6 18世紀後半からイギリスで始まった産業革命と、その後の社会の変化について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2024年 宮城県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 産業革命による労働問題などを解決するため、アメリカ合衆国では18世紀のうちにニューディール政策による社会保障制度が確立された。 | 2. 蒸気機関の改良などによる技術革新により、イギリスは圧倒的な生産力を背景に「世界の工場」としての地位を確立した。 | 3. 日本の社会保障制度における「社会保険、公的扶助、社会福祉、公衆衛生」の4つの柱は、イギリスの産業革命の影響を受けて江戸時代に日本へ導入された。 | 4. 産業革命による工業化はフランスで最も早く始まり、イギリスやドイツがそれに続くことで、ヨーロッパ全体の経済が発展した。 |
|--|--|--|---|

問7 イギリスで始まった産業革命では、新しい動力源の普及によって社会の仕組みが劇的に変化しました。この変革の背景にある動きと、その動力を備えたペリーの黒船が当時の日本に与えた歴史的背景の説明として、最も適切なものを選びなさい。 (2023年 滋賀県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 電気を動力源とするモーターが発明されたことで、工場に電力が供給され、従来の石炭利用による大気汚染問題が完全に解決された。 | 2. 石油を燃料とするディーゼルエンジンが開発されたことで、大型の鉄鋼船による世界一周の定期航路が確立され、貿易が自由化された。 | 3. 石炭を燃料とする蒸気機関が実用化されたことで、天候や自然環境に左右されない大規模な工業生産や交通機関の発達が可能になった。 | 4. 風力を利用する高度な帆走技術が確立されたことで、イギリスは世界中の海を制し、日本に対しても開国を迫る軍勢力を保持した。 |
|---|--|--|--|

問8 幕末の開国にともなって貿易が開始されると、日本から大量の金貨が国外へ流出する事態となりました。この背景にある、当時の日本と外国における「金と銀の交換比率」の状況を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2022年 滋賀県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 日本と外国の交換比率はほぼ同じであったが、日本の金貨は純度（金の含有量）が極めて高かったため、工業用の地金として海外で需要が高まった。 | 2. 日本国内では外国に比べて銀に対する金の価値が低く設定されており、外国人が銀を持ち込んで日本で金に交換すると、国際価格よりも多くの金が入る状況だった。 | 3. 世界的に金が不足していたため、幕府は不足していた銀を外国から輸入する目的で、国策として金貨を大量に輸出し、外貨獲得を優先した。 | 4. 日本国内では外国に比べて銀に対する金の価値が非常に高く設定されており、日本の金貨を海外に持ち出して売却すると、多額の銀が得られる状況だった。 |
|--|---|--|---|

問9 1857年に発生したインド大反乱の背景とその影響について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2024年 栃木県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 「扶清滅洋」をスローガンに掲げる宗教団体が、外国勢力を排除しようとして北京で蜂起した。 | 2. キリスト教の影響を受けた組織が、清の打倒を目指して南京を都に国を建てようとした。 | 3. イギリスによるアヘンの密輸を清が厳しく取り締まったことが原因で、武力衝突に発展した。 | 4. イギリスが雇ったインド人兵士（シパーヒー）の蜂起から始まり、農民なども加わる大規模なものとなった。 |
|--|---|---|--|

問10 1860年に江戸城の桜田門外において、水戸藩などの元浪士らが老の井伊直弼を暗殺する「桜田門外の変」が発生しました。この事件が起きる直接的なきっかけとなった、井伊直弼が日米修好通商条約の締結や将軍継嗣問題に反対する人々を厳しく処罰した出来事を何といいますか。 (2020年 徳島県公立入試 類似)

- | | | | |
|----------|---------|---------|---------|
| 1. 安政の大獄 | 2. 生麦事件 | 3. 薩長同盟 | 4. 大政奉還 |
|----------|---------|---------|---------|

問11 幕末の1850年代後半、江戸幕府が欧米諸国と通商条約を結んで開国を進めた際、これに反対する勢力の間で高まった政治思想と、その背景にある当時の社会状況について述べたものとして正しいものはどれですか。 (2025年 愛知県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 自由民権運動：士族の反乱が終結した後の社会情勢を背景に、藩閥政治を批判し、国民の権利を守るための議会開設を求めた。 | 2. 文明開化：産業革命による生産技術の向上を背景に、西洋の進んだ制度や文化を取り入れ、幕府の権威を近代化しようとした。 | 3. 尊王攘夷運動：勅許を得ない条約締結への反発や、開港に伴う物価高騰による社会不安を背景に、天皇を尊び外国勢力を排除しようとした。 | 4. 公武合体運動：元禄文化の成熟による町人の台頭を背景に、天皇と幕府が協力して欧米諸国との不平等条約を改正しようとした。 |
|--|--|--|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 機械の導入による工場制機械工業が発展し、工業製品を安価に大量生産して世界中へ輸出できるようになったから	産業革命によって蒸気機関を動力源とする機械が普及したことで、それまでの手作業に代わる「工場制機械工業」が確立されました。これにより、高品質な製品を圧倒的なスピードで大量に生産できる仕組みが整い、自由貿易を通じて世界中の市場を支配するに至りました。ロシアによる南下政策への対応や、かつてのアメリカ植民地への課税問題とは文脈が異なります。
問2	答え 2 渡辺崋山や高野長英が、幕府による異国船への無差別な攻撃を批判する著書を記したこと。	1837年にアメリカの商船モリソン号が来航した際、幕府は異国船打払令に基づいてこれを砲撃しました。この事件を知った渡辺崋山（『慎機論』）や高野長英（『戊戌夢物語』）ら蘭学者は、海外情勢を知らない幕府の無謀な対応を批判しました。これに対し、幕府は彼らを捕らえて処罰し、言論を弾圧しました。これが1839年に起こった蛸社の獄です。
問3	答え 1 薩英戦争や四国艦隊下関砲撃事件を通じて、欧米諸国の圧倒的な軍勢力を思い知り、武力による攘夷は不可能だと悟ったため。	長州藩や薩摩藩は当初、外国船を砲撃するなど激しい攘夷を実行しましたが、その報復として受けたイギリスなどの軍事攻撃により大敗を喫しました。この経験から、旧来の装備では外国に太刀打ちできないことを痛感し、単なる外国排除よりも、まず幕府を倒して近代的な統一国家を築くべきだという考えに至りました。その後、彼らは敵対していた外国から武器を購入するなど、現実的な路線へと舵を切りました。
問4	答え 4 インド大反乱	19世紀の世界では、産業革命を成し遂げた欧米諸国がアジアやアフリカへ進出し、植民地を広げていきました。インドでは1857年に、それまでのイギリスによる過酷な支配や文化への不理解に対する不満が爆発し、インド大反乱が起こりました。これは単なる兵士の反乱にとどまらず、インド全土に広がる民族的な抵抗運動となりました。
問5	答え 1 1792年、ロシアのラクスマンが漂流民を連れて根室に来航し、通商を求めた。	ロシアは18世紀末から極東への関心を強め、ラクスマンが根室に来航したことで、長年続いていた幕府の対外政策に揺さぶりをかけました。幕府はこれに対し、松平藩などの北方警備を強化するとともに、特定の港以外での交渉を拒否する姿勢を維持しました。その後の1825年には異国船打払令が出されるなど、当初は強硬な対応が主流となりました。
問6	答え 2 蒸気機関の改良などによる技術革新により、イギリスは圧倒的な生産力を背景に「世界の工場」としての地位を確立した。	産業革命は18世紀後半にイギリスで始まり、ワットによる蒸気機関の改良などの技術革新が大規模な工場生産を可能にしました。これにより、イギリスは世界最大の工業国としての地位を築きました。選択肢にあるアメリカのニューディール政策は1929年の世界恐慌を受けた1930年代の政策であり、日本の社会保障制度の4つの柱（社会保険、公的扶助、社会福祉、公衆衛生）は戦後の現代社会において整備されたものです。歴史的出来事の順序と各国の役割を整理して理解することが重要です。
問7	答え 3 石炭を燃料とする蒸気機関が実用化されたことで、天候や自然環境に左右されない大規模な工業生産や交通機関の発達が可能になった。	産業革命の最大の特徴は、人力や水力・風力といった自然の力から、蒸気機関という機械的な力へと動力源が転換した点にあります。これにより、工場での大量生産や蒸気船・蒸気機関車による高速・大量輸送が実現しました。ペリーが来航した際、日本側が作成した記録には「風を待たずに進む巨大な船」への驚きが記されており、この技術的な背景が日本に開国を決断させる一つの要因となりました。
問8	答え 2 日本国内では外国に比べて銀に対する金の価値が低く設定されており、外国人が銀を持ち込んで日本で金に交換すると、国際価格よりも多くの金が入る状況だった。	当時の国際的な金銀比価が「金1：銀15」程度であったのに対し、日本国内では「金1：銀5」程度でした。つまり、日本では銀に対する金の価値が外国よりも相対的に低く（安く）設定されていました。このため、外国人は海外で安く手に入れた銀を日本に持ち込んで金に交換し、それを再び海外へ持ち出すだけで、元々の3倍もの金を手に入れることができました。この利ざやを目的とした取引によって、日本の金貨は急速に国外へ流出しました。
問9	答え 4 イギリスが雇ったインド人兵士（シパーヒー）の蜂起から始まり、農民なども加わる大規模なものとなった。	インド大反乱は、イギリスの経済的・宗教的圧迫に対する不満から始まりました。他の選択肢は、同時期の中国（清）で起きた「義和団事件（扶清滅洋）」「太平天国の乱（清の打倒）」「アヘン戦争（アヘン密輸）」の説明です。インド大反乱は、シパーヒー（セポイ）と呼ばれるインド人志願兵が中心となって火蓋が切られました。
問10	答え 1 安政の大獄	江戸幕府の大老に就任した井伊直弼は、天皇の許可（勅許）を得ないまま日米修好通商条約を締結し、さらに將軍の跡継ぎ問題でも強硬な姿勢を貫きました。これらの政治手法に批判的な声を上げた公家や大名、吉田松陰などの志士らを厳しく弾圧したのが安政の大獄です。この弾圧に対する激しい反発が、のちの桜田門外の変を引き起こす要因となりました。
問11	答え 3 尊王攘夷運動：勅許を得ない条約締結への反発や、開港に伴う物価高騰による社会不安を背景に、天皇を尊び外国勢力を排除しようとした。	1858年に日米修好通商条約が天皇の許可（勅許）を得ないまま結ばれたことや、開国によって国内の物資が不足し物価が急騰したことは、幕府に対する強い不信感を生みました。こうした状況下で、天皇を敬う「尊王」と外国を追い出そうとする「攘夷」が結びつき、幕府を批判する大きな運動へと発展しました。選択肢にある「元禄文化」や「士族の反乱」は時代が異なるため、混同しないよう注意が必要です。